

公立・私立最難関校進学を  
目指す新中3生へ  
【栄冠へのパスポート】  
ホーム・スクール **特訓** クラス  
入室テスト 毎週土曜日 午後4時

# 塾だより

発行所 ● ホーム・スクール  
茨城県取手市東6-37-7 只石ビル  
フリーダイヤル 0120-958-375  
http://www.homeschool.co.jp  
編集 ● Be-type DESIGN  
茨城県取手市井野566-61  
配布地域 ● 茨城県南部及び千葉県我孫子市地区

## 子どもたちへ—— 21世紀に発揮できる知の力を!!

### 『第一志望校合格』のために

今、学校の姿、学ぶ内容、受験校の選び方、合格に必要な学力、入試制度等、子ども達をとりまく教育環境が大きく変わっています。確かには、変化の中にあっても中学受験が高校受験か、誰もがどちらかに必ず挑まなければならないという事。行きたい(行かせたい)学校の入学試験を突破できるように、我が子にどのような教育を与えなければならぬか、正しい判断が今ほど問われている時代はありません。

### 深刻化した

### 学力低下

ゆとり教育以降、発表される子ども達の学力調査は、どれをとっても学力低下が進行していることを物語っていました。

二〇〇四年のOECD加盟国による十五歳の調査発表では、日本は数学で一位から六位に、読解力は八位から十四位に下がってしまいました。

同じ頃文部科学省から小・中学生対象の全国一斉学力テストの結果が公表されています。それによると、学習内容が三割減り、出題範囲が狭くなっているにもかかわらず、二年前のテストと同一問題で約十七%も正答率が下ってしまいました。特に数学的内容を考える問題や、文章の内容を読み取ったり考えを表現する問題が苦手であるなど、国際学力調査と同じ傾向が顕著になりました。



土浦第一高等学校

同じ頃文部科学省から小・中学生対象の全国一斉学力テストの結果が公表されています。それによると、学習内容が三割減り、出題範囲が狭くなっているにもかかわらず、二年前のテストと同一問題で約十七%も正答率が下ってしまいました。特に数学的内容を考える問題や、文章の内容を読み取ったり考えを表現する問題が苦手であるなど、国際学力調査と同じ傾向が顕著になりました。



### 「脱ゆとり」で 学力重視へ

### 私学の攻勢 改革の公立

私学は十二年前に早稲田が小学校を併設するなど、逸早く少子化対策を進めました。茨城に於いても土浦日大による県内初の中等教育学校の設立、取手聖徳女子が全国初の女子教育特別校の指定、そして今年江戸取が小学校を開校しました。さらに今後、東洋大牛久山による中学校の開校、埼玉の開智学園による守谷市内への小学校の開校が予定されています。

一方、公立は進学高校の中で、高一貫校作りを徐々に進めてきました。都立は多くの著名人を輩出した名門小石川や白鷺、千葉県は県立下ッパ校の千葉など、現在は首都圏に二十一校まで増えました。大学実績は東大5名前後の学校もあり、今春初めて大学進学者が出る並木と千葉の結果が注目されています。さらに二〇一六年には東葛高校が付属中学の設置を予定しています。また、つくば市は二〇一二年から市内全小・中学校五十三校十五学園において、小・中一貫教育を開始しました。これにより中学校の教員による小学生への授業が可能になり、小学5年生から専門性を生かした教科担任制になりました。そして「つくばスタイル科」の導入とともに、英語授業を小学一年生から開始しています。私学も、公立も、様々な改革を通して、大学進学指導の強化を進めています。

### 変わりつつある 中学入試

中学入試の最大の特徴は、各中学の入試問題の独自性にあり、情報の収集と問題の分析、予想、そして余裕をもって合格できる学力を身に付けさせることが塾



東葛飾高等学校

の役割です。入試問題は「ゆとり」時代に易くなる傾向でしたが、近年御三家で出題されるような難問が、多くの私立でもまた出されるようになりました。受験生の特徴としては、かつては受験生になったら全ての習い事をやめるのが当たり前でしたが、習い事や英語(英会話)を続けながらの受験生が増える傾向にあります。もちろん入学後のことや将来を考えてのことですが、英語を選択しながら試験科目の一つに採用する中学が年々増加しています。また、二〇〇八年のリーマンショック以降続いている私立受験者数の減少は、早慶クラスの付属中学や難関校にまで及んでいます。そのため、ほとんどの中学で一般入試が複数回用意され、午後入試を実施する学校も増えました。

### 得点重視になった 高校入試

高校入試は、中学での成績が相対評価から絶対評価に変わって、入試の得点を重視するようになりました。茨城の公立入試から二〇一三年、学力試験抜きの推薦入試が消えました。代わりに「特色選抜」になり、全員、入試で得点することが合格に欠かせなくなりました。一般入試は二段階選抜にな

っています。まず得点と内申点の両方共良かった受験生をA群として合格にします(定員の6~7割)。残り(定員の3~4割)はその他B群から選ばれますが、ほとんどの進学校が残り定員の8割を得点の良い順に合格にしています。実際にはいまませんが理論的には通信簿がオール1でも入試の得点さえ良ければ土浦一高に合格できる仕組みになっています。

千葉県の公立高入試は、既に推薦は無く、一般入試を前期と後期の二回実施に切り換えています。よって茨城・千葉の両県とも内申書は大事ではありませんが、学校で行う自前のテストのための勉強だけでは、結局最後の入試には勝てなくなっています。高校入試は、私立はもちろん公立も最後の決め手は学力なのです。

### 改革進む 大学入試

大学進学率が五〇%に達し早くから入学者の学力低下に悩んでいた大学。国立大学協会は、センター試験の科目を増やしたり、各大学が秀でた才能を持つ入学者を一人でも多くとろうとAO・推薦入試(指定校・公募)を拡大させる中、いよいよ東大も二年後をめどに推薦入試を導入します。推薦入学者の数は既に大学入学者全体の半数を超えています。推薦は高校三年間を通しての評定を必要とするなど、崩壊しかけていた入学試験の「学力維持機能」を取り戻しつつあるかを見えました。

しかし、二〇〇九年定員と受験者数が同じになる大学全入時代がやってきました。選ばなければどこかの大学へは入れることになりましたが、実際は二極化が進行し不人気大学を中心に推薦基準の形骸化が広がりました。また長引く不況の中で、大学による就活支援の度合いが人気を左右するという事態が進行してしまいました。政府の教育再生実行会議は二〇一三年十月、第

四次提言を発表しました。骨子は、「五年後をめどにセンター試験を廃止し、達成度テスト(基礎・発展)を高校在学中に複数回受けられるようにする」というものです。基礎レベルは推薦・AOの判定での活用を、発展レベルは一般入試での活用を検討しています。これにより、推薦・AOも評定だけではなく全高校で一斉に実施する複数回の共通テストで得点をとることが必要になります。これからの受験生は、早目に目標を決めて受験勉強に取り組むことが益々必要となります。

### 国際化社会における 英語教育のゆくえ

国民的克服課題になって久しい日本人の英語力の貧しさ。これまで小学五年生からの授業への導入・外国語指導助手(ALT)の活用、リスニングの公立高入試での配点の引き上げやセンター試験への導入、高校・大学入試への英検の優遇措置が進められてきました。今後はさらに、小学英語の開始時期を三年生に前倒しにすること、五年生から英語を正式教科として週三時間読み書きも学ぶこと、中学英語の達成レベルを「三級程度」から「準二級程度」に、高校は「二級か準一級程度」に引き上げることが決まっています。また文科省は現在、英語資格試験をセンター試験へ活用する特例措置を前倒し、英検準一級かTOEIC780点以上でセンター試験の英語科目を満点と換



江戸川学園取手中高等学校

### 子ども達に 与えるべき教育とは

「脱ゆとり」が進む中、子ども達をとりまく教育環境は、習得すべき学習内容が増えながら、入学試験は中学・高校・大学も多様化しながら「学力重視の競争」の傾向を強めています。だからこそ子ども達にしっかりと与え、育まなければならない力が三つあるのです。

一つは多様化し激化する入学試験で、確実に合格できる学力。一つは高等教育にも耐え、自分の頭脳で考え解決し得る思考力。一つは検定等を活用した、よりクオリティの高い知力。我が子がこれからの日本、新しい社会で力強く生きてゆく為に、親としての認識が今ほど問われている時代はありません。

- ホーム・スクールは、1人ひとりの目標=第一志望に合格できる学力を身に付けさせます。
- ホーム・スクールは、どの教科も思考力の育成を重視し、「なぜ？」を大切に授業をします。
- ホーム・スクールは、英検・漢検・数検の資格挑戦を奨励し、塾生全員の取得を目指します。
- ホーム・スクールは、常に新しい時代に対応すべく情報を収集・分析し日々の授業を行っています。

# 教育活動・行事



## 入試当日も全力で応援

受験生が緊張を和らげ実力を発揮してほしい。全教員が入試会場に駆けつけ、最後まで塾生を応援します。



## 茨城県立高校入試をテレビ解説

(2013年3月5日 千葉テレビ放送スタジオにて)

千葉テレビが昭和63年より茨城県教育委員会の協力を得て放映している特別番組『茨城県立高校入試問題の解答速報』の解説をホーム・スクールが担当しています。

入試問題を分析し、採点上の注意を伝えながら受験生に入試当日、生番組で提供しています。



## 受験資料の提供

指導部が収集した入試情報は、資料として塾生・保護者に提供しています。また学研発行の『高校受験校を決める』や『あさひ教育ねっと』などにも執筆協力しています。

## H・S通信発行

行事日程等の連絡や、入試情報・教育関連情報などを毎月「H・S通信」として郵送しています。また個別コース生には「マイティー通信」を発行しています。



## 入試説明会を開催

私立中学入試説明会を6月中旬に開催しています。また、高校入試説明会を学校での三者面談・進路決定目前の10月下旬に、受験生の保護者を対象に開催しています。

私立・県立の入試制度、合格基準、今年度の入試状況と来年度の予測など、当塾が独自に収集した情報を詳しく分かりやすく説明しています。

## 定期保護者面談の実施

定期的に教室長からお子様の学力と学習状況をご報告しています。また、保護者の皆様からご相談やご要望をお伺いし、期待に応える指導を常に追求しています。

# 保護者との連携

## 2013年度の主な足跡

3月	新年度開講式 茨城県立高校入試のテレビ解説 漢字コンクール 生徒面談 春休み特別補習
4月	生徒面談 英単語コンクール 計算コンクール
5月	生徒面談 保護者面談 中間試験対策授業
6月	保護者面談 全国・茨城統一テスト 期末試験対策授業 英検・漢検
7月	保護者面談 全国統一テスト 数検 夏期集中講座
8月	夏期集中講座・夏期総合講習
9月	作文コンクール 保護者面談
10月	全国・茨城統一テスト 県統一テスト対策授業 中間試験対策授業 漢検・英検 高校入試説明会
11月	保護者面談 数検 茨城統一テスト 期末試験対策授業
12月	全国統一テスト 冬期講習
1月	冬期講習 茨城統一テスト 英単語コンクール 漢検・英検
2月	学年末試験対策授業 生徒面談・保護者面談 全国統一テスト 数検 特訓入室テスト



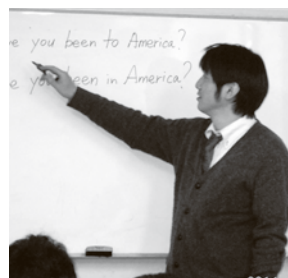
小学生の小学生による小学生のためのクリスマス会

# 生徒学習・進学指導



## 分かる授業・合格る指導!

全ての教科、単元それぞれに理解のポイントがあります。蓄積し磨かれた指導ノウハウと情熱を持った教師が授業を担当します。一人ひとりの理解を確かめながら授業を進めます。分かるから楽しい、楽しいから伸びる、意欲あふれる授業と熱い指導で塾生を合格に導きます。



## 全教室で自習室を開放

自宅だとなかなか勉強できない、塾で集中して勉強を進めたい、そんな塾生のやる気を応援します。自習室は無料でいつでも利用できます。

## 定期試験対策特別授業

中学生を対象に定期試験前に対策授業を無料で行っています。試験範囲のポイントを解説し、テキスト・ワークの分からない問題を解決して高得点をねらいます。



## 正確な学力診断

茨城県内の受験生が一番多く参加するテストは「茨城統一テスト」です。より正確さが求められる学力と志望校判定に、全中学生に実施しています。

小学生には受験型と非受験型の二種類で首都圏レベルのテストを実施しています。テスト結果は保護者様に郵送します。

## 生徒面談・進学相談

各教室の教室長が、随時、生徒との面談を行い、家庭学習方法などの指導をしています。また、進学相談では、学校での成績・統一テストでの成績などを総合的に判断し、的確なアドバイスをしています。

## 英検・漢検・数検の資格取得

文科省認定の英検・漢検・数検の資格を入試の推薦資格に取り入れる中学・高校・大学が増えています。漢検協会より優良団体として表彰されています。継続した学習意欲作りと受験対策として全塾生の取得を目指しています。



## 個別コースは1:2

前にもどって基本から復習したい、数学の先取り学習を進めたい、英検対策で1ヶ月だけ学びたい……

目的・科目・期間について個別のご要望にお応えします。

## ホーム・スクールからのメッセージ

### ■燃える君に熱い指導を!

ホーム・スクールは昭和46年創設以来、地域の小・中・高校生の教育と真剣に取り組みました。地域に根ざした、手づくりの教育を心がけ、進学実績・指導効果、そして資料の豊富さにおいて保護者の方々や各教育機関からも高い評価を得ています。

### ■当塾のスクール・カラーは「黄色」です。

勉強は常に信号機の注意(黄色)と同様に、油断してはいけません。気楽に青で進んだり、また、赤のように成績がストップしてはいけません。稲穂が実ると黄色に色づくのと同様に勉強に励もうということから「黄色」をスクール・カラーに創設以来制定しています。

### ■塾章は「亀」です。

おとぎ話「うさぎと亀」の競争から、休まず地道な努力をする者が、必ず勝利するという故事から、創設以来制定しています。

### ■進学指導

▼「入試説明会」を開催。当塾が独自に収集した情報を基に、次年度の入試予測を解説。  
▼毎年、指導部が茨城県・千葉県両教育庁および東京・千葉・茨城の私立中学・高校を訪れ、収集した豊富な受験資料を、塾生に随時配布しています。  
▼定期面談を実施。(希望者は随時)

### ■学習指導

▼勉強方法もていねいに指導しています。  
▼漢字コンクール・作文コンクール・英単語コンクール等を実施し、塾生の学習意欲を高めます。  
▼全教室で自習室を開放し、塾生のやる気を全面的に応援します。  
▼全中学生に、定期試験の対策授業を実施します。(無料)

### ■当塾の出版・執筆活動

▼「宿題を出し、家庭学習を習慣化させます。」  
▼専門書『教育相談室』を発行。  
▼情報誌『月刊進学ガイド』に執筆。茨城全県の塾を代表して毎年、県内の受験状況を詳細に解説。  
▼学研『高校受験校を決める』に執筆。学習研究社より依頼を受け、県内の入試情報を解説。  
▼『あさひ教育ねっと』に茨城県内の入試情報を提供。

### ■当塾の地域活動

▼「教育講演会」を朝日新聞社・毎日新聞社の後援で実施。  
▼地元新聞社の依頼を受け、当塾卒業生の入試体験談に取材協力し「合格座談会」を開く。  
▼千葉テレビ茨城県立高校入試の解答と解説」を担当。入試当日の生番組に指導部が出演。

ホーム・スクールなら、きっと夢がかなえられる。

# 新学期生募集

**志望校への合格をクオリティの高い教育と低い年間費用で提供します。**

**3つの力=合格力・思考力・知力を育てます!**

- 入学試験で確実に合格できる学力の修得
  - 高等教育にも耐え自分の頭脳で解決できる思考力の育成
  - 基礎学力と伸びしろのあるクオリティの高い知力の育成
- 3本を指導の柱に、塾生一人ひとりの顔、目を見ながら進めてゆく、これがホーム・スクールの授業です。



**＝合格へのパスポート＝**

受験学年は、長年の茨城・千葉の入試問題の徹底的な研究をもとに、何が出るかどうかを予測し、最も適したカリキュラムと教材を使って塾生を合格へと導きます。他学年もこの研究成果を十分に生かし、受験勉強の丈夫な土台を造る授業です。ホーム・スクールで、志望校合格と学力の大幅アップをつかんでください。

## 本科コース

合格力と情報力が自慢の面倒見のよい進学教室

**中3 特訓クラス**

国立・県立・私立の最難関校合格のための選抜クラスです。一つひとつの完全理解を積み重ね、確実な合格力を身に付けます。土浦一高や東葛高へは毎年多くの特訓生が合格しています。

**中3 進学クラス**

難関、中堅の県立及び地元の私立高校へ圧倒的合格実績のあるクラスです。県立入試のテレビ解説を担当する分析力をフィードバックし、受験勉強と内申書対策を両立させながら志望校合格へ確実に導きます。

**中2 進学クラス**

入試で一番出題される学年です。知識が得点力につながるよう、どの教科も体系的な把握を授業の軸にしています。そして複数の角度から問題を解くことにより入試問題を解ける学力を育てます。

**中1 進学クラス**

土台がしっかりしていれば高いビルが建てられます。入試でも同じです。学習習慣の定着を指導の軸に基礎学力をしっかりと身につけながら知識の運用、応用力を鍛えます。授業は部活と両立できる時間帯です。

**小6 小5 小4 小3 受験クラス**

一人ひとりの面倒見を重視した受験指導で、抜群の合格率を誇ります。小3・小4は算数・国語の受験学力の土台をつくり、小5から4科指導になります。

取手教室・戸頭教室・守谷本部教室・新守谷教室に設置

**小6 小5 小4 小3 進学クラス**

将来の高校受験をみすえ、基礎学力・応用力・思考力の育成をバランスよく指導し、中学での学習の土台を固めます。小5から英検5級以上を目指した英語講座が開設されます。

**2コースとも体験授業を受けられます。(無料)**

## 個別指導マイティー

(小1～高3・既卒生)

成績が上がる個別指導は先生1:2生徒までです。生徒が3人以上では1人あたりの指導時間が少なすぎて十分な解説が得られないからです。

- ・個別で中学受験の勉強がしたい
- ・個別で高校受験の勉強がしたい
- ・個別で大学受験の勉強がしたい
- ・前の学年から教わりたい
- ・定期テストの対策がしたい
- ・苦手な科目を集中して勉強したい



**1コマで2科目の受講ができます。**

**白山教室 新規開講!!**

## 入塾に際して

**入塾内容の確認**

☎0120(958)375へご連絡ください。

↓

**中学受験・中3特訓** 面接・学力診断テスト

**進学・マイティー** 面接

↓

①特訓クラス入室希望者は、入室テストを受けてください。

②面接 三者面接形式(教室長・保護者・お子様)を基本にさせていただきます。当塾では、面接を重視しておりますので、あらかじめ教務に日時をご予約ください。

↓

**入塾手続**

クラス確認・諸費用納入・教材配付

↓

**受講**

学年	科目	月謝	一週間の授業時間
中3 進学クラス	英・数・国	18,000円	2日/週 230分
	英数国理社	23,000円	3日/週 340分
中3 特訓クラス	英・数・国	21,000円	4日/週 330分
	英数国理社	28,000円	4日/週 440分
中2 進学クラス	英・数・国	17,000円	2日/週 230分
	英数国理社	22,000円	3日/週 340分
中1 進学クラス	英・数・国	17,000円	2日/週 230分
	英数国理社	22,000円	3日/週 340分

学年	科目	月謝	一週間の授業時間
小6 進学クラス	英	4,000円	1日/週 40分
	算・国	8,000円	2日/週 120分
小5 進学クラス	英	4,000円	1日/週 40分
	算・国	8,000円	2日/週 120分
小4 進学クラス	算・国	11,000円	2日/週 160分
	算・国	6,000円	1日/週 80分
小3 進学クラス	算・国	6,000円	1日/週 80分

受講回数	受講区分	月謝
週1回 (1コマ) 80分×4回	小学生	12,000円
	小学5・6 (受験)	15,000円
	中学1・2	13,000円
	中学3	15,000円
	高校1・2	16,000円
	高校3	18,000円

学年	科目	月謝	一週間の授業時間
小6 受験クラス	算・国	19,000円	3日/週 250分
	算国理社	23,000円	3日/週 330分
小5 受験クラス	算・国	18,000円	3日/週 250分
	算国理社	22,000円	3日/週 330分
小4 受験クラス	算・国	12,000円	2日/週 80分+ 個別50分
	算・国	12,000円	2日/週 80分+ 個別50分

## 合格実績

- 私立中学・公立中等教育学校：江戸川学園取手/茗溪学園/取手聖徳/土浦日大/清真/常総/霞南至健/芝浦工大柏/専修大松戸/麗澤/千葉日大/聖徳大附属/和洋国府台/西武台/二松学舎柏/市川/国府台女子/東邦大付属/秀明八千代/春日部共栄/和洋九段/明大明治/共栄学園/北豊島/足立/千代田女子/聖学院/江戸川女子/駒込/東京家政大/上野学園/かえつ有明/頌栄女子/聖美学園/並木
- 国立高校：お茶の水女子大学付属/東京工業大学付属/東京芸術大学音楽学部附属
- 東京私立高校：開成/興鶴/明大明治/早稲田実業/専修大附属/中央大附属/日大豊山/豊島岡女子/淑徳興徳/創価/東洋女子/岩倉/文京学院大/女子美術大付属/共栄学園/東京家政学院/修徳/潤徳/北豊島/東京電機大学/明治学院/都文館/駒込/正則/順天/関東第一/戸板女子/佼成学園女子/京華女子/城西大附属西/武蔵野/東京成徳
- 埼玉・神奈川私立高校：早稲田大学本庄/浦和学院/獨協埼玉/桐学園/桐蔭学園
- 千葉私立高校：芝浦工大柏/専修大松戸/東邦大付属東邦/成田/和洋国府台/我孫子二階堂/中央学院/聖徳大附/二松学舎柏/東京学館/千葉商大付/流通経済大柏/柏日体/西武台千葉/麗澤/東葉
- 静岡県立・私立高校：(県立)磐田南/(私立)浜松日体/(私立)不二聖心女子学院
- 茨城私立高校：江戸川学園取手/土浦日大/岩瀬日大/東洋大牛久/つくば秀英/常総学院/茗溪学園/鹿島学園/つくば国際大学/つくば国際大学東風/愛国電ヶ崎/取手聖徳/茨城/明秀学園日立/麗ヶ浦/茨城キリスト/常盤大学/水城/水戸学院/水戸短大附
- 国立高专：東京工専/茨城工専
- 千葉県立高校：東葛飾/小金/鎌ヶ谷/鎌ヶ谷西/柏/柏南/柏中央/柏陵/柏の葉/松戸/松戸六実/松戸馬橋/我孫子/我孫子東/印旛明誠/沼南/沼南高柳/東金/野田中央/清水/流山おおたかの森/流山北/流山南/幕張総合/成田国際
- 茨城県立高校：土浦一/土浦二/土浦工業/竜ヶ崎一/竜ヶ崎二/竜ヶ崎南/取手一/取手二/取手松陽/守谷/つくば工科/竹園/並木/藤代/藤代紫水/水海道一/水海道二/下妻一/伊奈/日立二/岩井/牛久/牛久末進/碓氷/石下紫峰/水戸桜/牧
- 大学：筑波/千葉/茨城/早稲田/立教/青山学院/東京理科/成城/東京電機/山梨学院/茨城県立医療/人間科学

※お月謝は税別で表示してあります。3月分は5%、4月分以降は8%の消費税がかかります。



一人ひとりを大切に育てる進学塾! <小・中・高生の進学・受験>

# ホーム・スクール

SINCE 1971 英検・漢検・数検準会場指定校 茨城統一テスト協議会加盟塾 受付時間/平日・土曜 PM1:00~PM10:00

総合案内  
フリーダイヤル

☎0120-958-375

http://www.homeschool.co.jp

E-mail info@homeschool.co.jp

ホームスクール合格

検索

